

2024年度新しいしかわ自然史塾人材養成プロジェクト

# 幼児自然教育者の スキルアップ講座



幼少期にこそ、思いっきり子どもたちを自然にふれさせてあげたいですね。わかっている、なかなか現実的にはハードルが高いと感じていませんか。

野の草花や昆虫などの生きものの名前を知らないことは問題ではありません。子どもたちに寄り添い、子どもの好奇心や感動をわかちあうことこそが大切であると考えます。

この講座が目指すスキルアップとは、単に生きものについての知識を増やすことではなく、子どもに寄り添い感動を共有したいと願う「あなたの感性のスキルアップ」です。

無心に遊ぶ子どもたちはなぜ生き生きしているのでしょうか。あなた自身が童心にかえって自然を体感する中で、その答えが見えてくるかも知れません。一緒に楽しみましょう！



お問い合わせ・お申込み

主催：NPO石川県自然史センター ☎ 076-229-3450

〒920-1147 金沢市銚子町リ441番地 石川県立自然史資料館内

〆切延長  
しています！



info-c@n-muse-ishikawa.or.jp

## 参加対象

幼児の自然教育に興味関心のある方、どなたでも（学生、指導者、お母さん・お父さんなど）

## 募集定員

15名程度  
（先着順）



## 受講料

2,000円/全10回  
学生は1,000円

## 会場等

石川県立自然史資料館、夕日寺健民自然園、石川県ふれあい昆虫館、羽咋市柴垣海岸、富山県自然博物館 ねいの里等 詳細は裏面にて



### ★ 講座の日程と主な内容

- ◆ 1回目 6月23日(日)午後 自然史資料館(金沢市銚子町)  
 スキルアップ講座のねらい  
 講義 子どもは大人の父ー「子どもの時間」の理解 石川県立大学客員教授 上田哲行氏  
 講義 森の幼稚7: 子どもの自然教育の実践から 金沢学院大学准教授 藤井徳子氏  
 ワークショップ 現場での課題の共有

---

- ◆ 2回目 7月21日(日)午後 羽咋市柴垣海岸(羽咋市柴垣町:バス利用)  
 浜辺の生きものを楽しもう  
 実習 希少種イカリモンハンミョウとその生息環境の観察  
 講義 砂の性質と砂浜生態系の特性 石川県立大学客員教授 上田哲行氏

---

- ◆ 3回目 8月11日(日)午後 自然史資料館(金沢市銚子町)  
 里山の生きものを楽しもう  
 実習 身近な生きもの採集と図鑑作り  
 講義 夏の身近な生きものセミ 石川県立自然史資料館学芸員 嶋田敬介氏

---

- ◆ 4回目 9月29日(日)午後 夕日寺健民自然公園(金沢市東長江町)  
 秋だ!赤とんぼと仲良くなろう  
 実習 アカトンボの手づかみ採集などアカトンボとふれあう  
 講義 風景としての赤とんぼ 石川県立大学客員教授 上田哲行氏

---

- ◆ 5・6回目 10月20日(日)午前・午後 富山県ねいの里(富山市婦中町:バス利用)  
 “森のようちえん”を体験しよう  
 実習 森のようちえん体験と焚き火ランチ  
 講義 自然保育概論とリスクマネジメント 金沢学院大学准教授 藤井徳子氏

---

- ◆ 7・8回目 12月1日(日)午前・午後 石川県ふれあい昆虫館(白山市鶴来町)  
 昆虫館を利用しつくそう  
 実習 ふれあい昆虫館の施設見学と体験活動への参加  
 ワークショップ 昆虫館活用プラン

---

- ◆ 9回目 2月24日(日)午前 自然史資料館(金沢市銚子町)  
 自然の中で子どもたちとどう向き合うか考えてみよう  
 講義 AI時代を人間らしく生きる感性とは 石川県立大学客員教授 上田哲行氏  
 ワークショップ  
 子どもたちの感性を育むために私たちに何ができるのか、何をすべきでないのか

---

- ◆ 10回目 2月24日(日)午後 自然史資料館(金沢市銚子町)  
 研修成果発表と記念講演そして修了式  
 記念講演 自然の中で育まれる感性そして幼稚園や保育園、子ども園の役割  
 石川県立大学客員教授 上田哲行氏



※日程が決まっていない回については、受講される方のご都合を伺い、多くの人が受講できるように実施日を決定する予定です。

### ★ その他

2回目の羽咋市柴垣海岸、5・6回目の富山県自然博物館ねいの里までは、自然史資料館に集合し、貸し切りバスで現地に移動します。(バス代は不要です)  
 服装・持ち物は、屋外での活動もありますので、動きやすく汚れてもよい服装・靴、帽子、水筒、タオル、雨具などをご持参下さい。それから筆記用具も忘れずに。